

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成 26 年 12 月 4 日 (2014.12.4)

【公開番号】特開 2012-100523 (P2012-100523A)

【公開日】平成 24 年 5 月 24 日 (2012.5.24)

【年通号数】公開・登録公報 2012-020

【出願番号】特願 2011-228395 (P2011-228395)

【国際特許分類】

H 0 2 K 3/51 (2006.01)

【F I】

H 0 2 K 3/51 A

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 10 月 15 日 (2014.10.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発電機回転子 (400) であって、  
 内部導電性ボア (322) を備える回転子シャフト (312) と、  
 前記導電性ボアに電氣的に接続されている主端子 (324) と、  
 複数のコイル端部ストラップ (332) を含む、複数の回転子コイル巻線 (330) と  
 、  
 前記複数のコイル巻線 (330) に隣接するセンタリングリング (316) と、  
 主リード線 (328) を支持するための、前記センタリングリング (316) に取り付けられている支持装置 (300) とを備え、  
 前記支持装置 (300) は  
 L 字形の断面形状を有する本体部であって、  
 第 1 の部分 (210) と、  
 前記第 1 の部分 (210) に実質的に垂直な第 2 の部分 (230) と、  
 を有し、  
 前記第 1 の部分 (210) は前記センタリングリング (316) とインターフェースするためのアーチ形の第 1 の表面 (214) および前記回転子シャフト (312) に実質的に平行になるように適合されたアーチ形の第 2 の表面 (216) を備える、  
 L 字形の断面形状を有する本体部と、  
 前記第 1 の部分 (210) の前記アーチ形の第 1 の表面 (214) にそって延在し、  
 前記第 2 の部分 (230) を貫通する主リード線通路 (320) と、  
 を備える、  
 主リード線 (328) は、前記主端子 (324) から、前記支持装置 (300) の前記主リード線通路 (220) を通り、前記複数の回転子コイル巻線 (330) にそって進み、  
 前記複数のコイル端部ストラップ (332) のうちの少なくとも 1 つのコイル端部ストラップに到達する形で延在する、  
 発電機回転子 (400) 。

【請求項 2】

前記複数のコイル端部ストラップ (332) のうちの少なくとも 2 つのコイル端部ストラップに取り付けられている少なくとも 1 つのコイル間コネクタ (334) をさらに備え

る、請求項 1 に記載の発電機回転子（４００）。

【請求項 3】

前記主リード線（３２８）を取り付けるための、前記少なくとも 1 つのコイル間コネクタ（３３４）に取り付けられている少なくとも 1 つの取付デバイス（５００）をさらに備え、

前記主リード線（３２８）は、前記少なくとも 1 つの取付デバイス（５００）を通る、請求項 2 に記載の発電機回転子（４００）。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つの取付デバイス（５００）と前記主リード線（３２８）との間に絶縁層をさらに備える、請求項 3 に記載の発電機回転子（４００）。

【請求項 5】

前記支持装置（３００）の前記第 1 の部分（２１０）と前記第 2 の部分（２３０）の両方が、非金属製である、請求項 1 に記載の発電機回転子（４００）。

【請求項 6】

前記第 1 の部分（２１０）と前記第 2 の部分（２３０）のそれぞれは、独立して、ナイロン、ポリエチレン、ゴム、セラミック、およびガラスからなる群から選択された少なくとも 1 つの材料を含む、請求項 5 に記載の発電機回転子（４００）。

【請求項 7】

前記支持装置（３００）の少なくとも前記第 1 の部分（２１０）は、鋼鉄、真鍮、銅、アルミニウム、チタン、およびこれらの合金からなる群から選択された少なくとも 1 つの金属材料を含み、

前記支持装置（３００）は、

前記主リード線通路（２２０）内の第 1 の絶縁層（２２２）と、

前記アーチ形の第 2 の表面（２１６）にそって配置されている第 2 の絶縁層（２１８）と、

をさらに備える、

請求項 1 に記載の発電機回転子（４００）。

【請求項 8】

前記 L 字形の断面形状を有する本体部は、前記第 1 の部分（２１０）の前記アーチ形の第 1 の表面（２１４）、前記第 1 の部分の前記アーチ形の第 2 の表面（２１６）、および前記第 2 の部分（２３０）の終点となる少なくとも 1 つのエッジ（２４４）をさらに備える、請求項 1 に記載の発電機回転子（４００）。

【請求項 9】

前記 L 字形の断面形状を有する本体部は、前記第 2 の部分（２３０）を貫通する少なくとも 1 つの締結具孔（２４０、２４２）をさらに備える、請求項 1 に記載の発電機回転子（４００）。